日本精神保健社会学会

平成 22 年 5 月 15 日

THE JAPAN ASSOCIATION OF MENTAL HEALTH SOCIOLOGY
＜日本学術会議学術研究団体 No.1001＞

事務局：東京都豊島区西池袋 2－39－8
ローズベイ池袋ビル 3F
東京メンタルヘルス株式会社内
TEL 03-3986-3220　FAX 03-3986-3240

ニュースレター第 39 号

発行人：宗像恒次　編集人：窪田辰政
上田敏子

第 16 回日本精神保健社会学会学術大会に向けて

大会実行委員長　畠中宗一

第 16 回大会は、「メンタルヘルスの成長アプローチ：他者報酬型社会から自己報酬型社会へ」をテーマに、2010 年 11 月 13 日（土）に都内で開催される予定です。毎月開催される理事会で次回大会のテーマ等が検討されますが、4 月開催の理事会ではじめて skype による参加を経験しました。これまで委任状で対応してきましたが、宗像会長、武藤副会長他、理事の先生方が、熱心に議論をされているのを見て、少しは汗をかかなければいけないと反省しました。メインテーマは、心理学的ですが、サブテーマで社会学的な側面を強調し、全体としてバランスのよいテーマになったのではないかと思います。

地球規模での競争の激化が、メンタルヘルス不全の人々を大量に発生させてきている今日、メンタルヘルス不全の状態からどのように脱却していくかを、複数の領域から話題提供を戴き、それらに共通するメンタルヘルスの課題を析出し、どのような視点で対応することが望ましいかを、参加者と共に考える機会になればと思います。

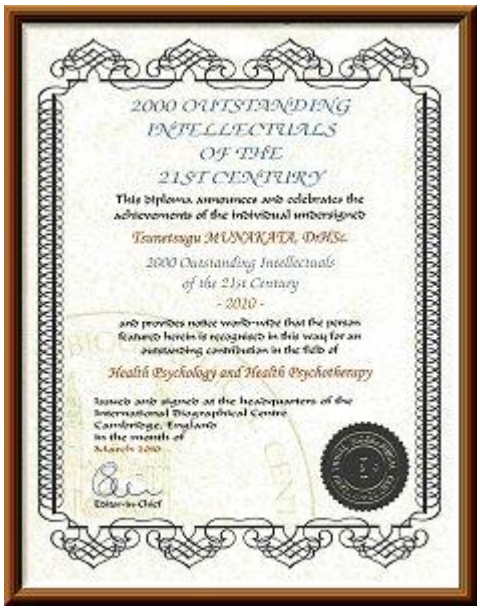
本学会に参加した経験をお持ちの方であればご存知のことですが、同じ目線での内容豊かな応答が期待できます。形式にこだわらずアットホームな雰囲気のなかで、密度の濃い学習の場が保障されると思います。会員・非会員を問わず、今日的なメンタルヘルス問題を共有することができればと願っております。多くの参加者が集い、活発な議論が展開されることを期待しています。

学術大会の概要

- 開催日　平成 22 年 11 月 13 日（土）　● 会場　都内を予定
- 大会テーマ「メンタルヘルスの成長アプローチ　―他者報酬型社会から自己報酬型社会へ―」　大会実行委員長　畠中副会長　副委員長　武藤副会長
- シンポジスト
  1. メンタルヘルスとセクシュアリティ＜パートナー＞　潮田英子（株式会社エヴァ）
  2. 学生のモチベーションを育む授業の実践＜教育＞　窪田辰政（静岡産業大学）
  3. 教育現場で成長を支える＜教育＞　柿岡文彦（埼玉県立蓮田松韻高等学校長）
  4. 経営と成長アプローチ

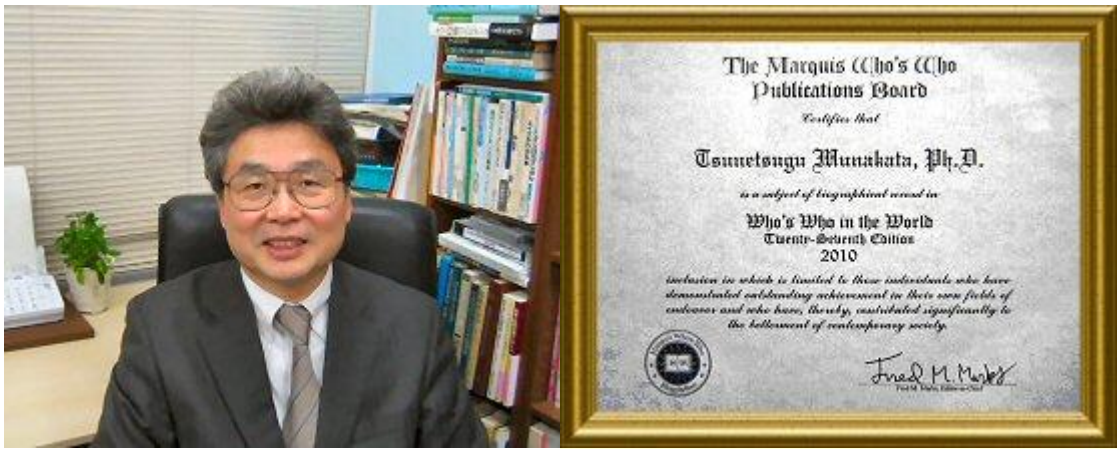
コーディネーター　宗像恒次（筑波大学大学院人間総合科学研究科教授、当学会会長）

学会長、国際的学術業績を評価され、英国の OUTSTANDING INTELLECTUALS OF THE 21st CENTURY（21 世紀の代表する知識人賞）を受賞する



本学会会長で筑波大学大学院教授、ヒューマン・ケア科学専攻長宗像恒次氏は、これまでの学術的業績の世界的貢献を評価され、2010 年 3 月に英国ケンブリッジの INTERNATIONAL BIOGRAPHICAL CENTRE から 2000 OUTSTANDING INTELLECTUALS OF THE 21st CENTURY（21 世紀の代表する知識人賞）を受賞されました。これが日本精神保健社会学会 Academy for Mental Health Sociology の世界的な知名度の向上につながることを期待するものであります。

国際的業績を評価され、米国 MARQUIS Who's Who in the World 2010 に収載



宗像 恒次（むなかた つねつぐ）氏は、これまでの国際的業績を評価され、Marquis（マーキーズ） Who's Who in the World 2010 に収載されました。同書は、米国 Marquis 社が 1899 年から出版している人名年鑑で、世界的に活躍される国家元首をはじめ、オリンピック世界記録保持者、世界的ベストセラー作家や、ノーベル賞の受賞者などの国際的に著名な学識経験者やクリエイティブな研究者らが掲載され、世界各国の大学図書館や企業が所蔵する、世界で最も権威がある人名録とされています。

筑波大学大学院においては、ヒューマン・ケア科学専攻長を務められており、その他にも 20

以上の責任のある学会や委員会の役職をこなされておられます。

カリフォルニア大学神経精神医学科研究員、ハーバード大学医学部社会医学科客員研究員、世界保健機構（WHO）エイズ世界対策局顧問及び薬物依存局顧問、国立精神・神経センター精神保健研究所研究室長などを歴任なされました。また、ご紹介しきれませんが、これまでに複数の学会賞の受賞や数多くの著書・学術論文があります。

宗像氏は、健康行動科学や健康社会学や健康心理学を開拓し、また健康心理療法としての SAT 療法を開発され、我が国のみならず、国際的にもその普及を努力されてきました。

（文責：筑波大学大学院准教授　橋本佐由理）

第 20 回～第 23 回　学会資格研修会実施のお知らせ

第 20 回：武藤①　TMA と共催・・・ベーシックコース

●開催日　平成 22 年 6 月 12 日（土）～6 月 13 日（日）10~17 時

●会　場　12 日は勤労福祉会館第 6 会議室、13 日は TMA 池袋

●研修内容「職場のメンタルヘルス推進担当者養成講座」

第 21 回：宗像②　SDS 及び ISAT と共催・・・アドバンスコース

●開催日　平成 22 年 9 月 25 日（土）10~17 時

●会　場　市川市文化会館 ●研修内容「行動を科学的にコーチングする講座」

第 22 回：宗像③　SDS 及び ISAT と共催・・・マスターコース

●開催日　平成 22 年 10 月 16 日（土）10~17 時

●会　場　市川市文化会館 ●研修内容「行動を科学的にコーチングする講座」

第 23 回：武藤②　TMA と共催・・・アドバンスコース

●開催日　平成 22 年 10 月 30 日（土）～10 月 31 日（日）10~17 時

●会　場　TMA 池袋 ●研修内容「職場のメンタルヘルス推進担当者養成講座」

機関誌「メンタルヘルスの社会学 Vol.16」の原稿募集

年報編集委員会では、会員の皆様からの原著論文を募集しております。また、総説、研究報告、実践報告、短報、研究ノート、資料等もお待ちしております。論文の書式は年報の執筆要項をご覧ください。原稿締切は 7 月末となります。

●送付先　東京都豊島区西池袋 2－39－8　ローズベイ池袋ビル 3F
東京メンタルヘルス株式会社内　日本精神保健社会学会事務局

●送付方法　電子メールの場合：jamhs1993@yahoo.co.jp（テキストまたはワードの添付）
FD または CD-ROM の場合：郵送にて（DOS･V フォーマット）

年報及び大会抄録集残部のお知らせ

過去の年報および学会抄録集について販売いたします。年報については、VOL1～13 までは 1,500 円、VOL14 以降は 2,000 円、学会抄録集は 500 円で販売いたします（いずれも税込）。送付の際に、郵便振込票を同封しますので受取後郵便振込でお支払い下さい。

- 年報（1996 Vol.2, 1997 Vol.3, 2000 Vol.6, 2004 Vol.10, 2005Vol.11, 2006 Vol.12, 2007 Vol.13, 2008 Vol.14, 2009 Vol.15）
- 大会抄録集（1997 年, 1998 年, 2000 年～2002 年, 2004 年～2007 年）